

第2回 長野県私学振興大会

開催日時 平成27年12月21日（月）

13時30分～

会場 松本市 キッセイ文化ホール 中ホール

主催

公益社団法人長野県私学教育協会

一般社団法人長野県私立幼稚園協会

長野県私立中学高等学校協会

一般社団法人長野県私立短期大学協会

一般社団法人長野県専修学校各種学校連合会

長野県私立高等学校PTA連合会

次 第

第1部 式典（13：30）

- 1 開 会
- 2 開会のことば
長野県私立中学高等学校協会 会長 西澤善明
- 3 国歌斉唱
- 4 主催者挨拶及び現状報告
挨拶 公益社団法人長野県私学教育協会 理事長 宮川義典
現状報告 公益社団法人長野県私学教育協会 副理事長 成田守夫
- 5 祝辞
長野県知事 阿部守一様
衆議院議員 務台俊介様
参議院議員 若林健太様
長野県議会議長 西沢正隆様
松本市長 菅谷 昭様
- 6 来賓紹介
- 7 祝電披露
- 8 大会決議
長野県私立高等学校PTA連合会会長 田中孝和
- 9 閉会のことば
長野県私立短期大学協会理事長 住吉廣行

第2部 記念行事（15：10）

- 1 講演
演題「人づくりの種をまく ～奇跡が生まれる感動体験の舞台裏～」
講師 南島詩人、公益財団法人沖縄県文化振興会理事長
平 田 大 一 様
- 2 バレエ公演
白鳥バレエ学園 松本第一高等学校在学
二 山 治 雄 さん
- 3 お礼の言葉
長野県私立幼稚園協会 理事長 窪田英一

主 催 者 挨拶

長野県私学教育協会理事長 宮川義典

昨年の長野市で開催した第1回大会に引き続き、今年は松本市で開催させていただきました。皆様にはご参加いただき誠にありがとうございます。

また、阿部長野県知事様はじめ、ご来賓の皆様にはお忙しい中ご臨席いただき、重ねて感謝申し上げます。

私学教育の振興につきましては、平素より格別なるご配慮とご指導を賜り関係者一同心より御礼を申し上げます。

長野県の私立学校は、それぞれの建学の精神や独自の理念に基づき、多様で特色ある教育を展開して、長野県教育及び地域社会の発展に寄与してきたと自負しているところですが、今般の人口減少と若者の県外への流出という長野県が直面している大きな課題に対しても、私立学校が貢献していけることが多々あると考えております。

子どもを生み育てる人への支援、魅力ある子育て環境づくり、未来を担う人材育成及び有為な人材の県内への定着等については、私立学校が有する、社会の変化や要求に柔軟に対応できる教育力によって可能となると思われれます。

本日は、県内の私立幼稚園・認定こども園、小・中・高等学校、中等教育学校、専修学校・各種学校及び短期大学の教職員・保護者の皆様が一同に会しておられます。

私立学校として、長野県教育及び地域社会の発展に更に貢献していく意志を、広く県民の皆様が発信する機会にしたいと存じます。

しかしながら、今日、少子化による長期的な園児・生徒・学生の減少や経済状況の不安定等により、私立学校を取り巻く環境は大変厳しいものがございます。

私立学校が特色ある教育を推進し、長野県教育に貢献していくためには、学校の経営基盤の安定が不可欠でございます。

県におかれましても財政事情が厳しいなかにはありますが、私立学校がその役割を果たし活性化することが、地方創生にも寄与するものと確信いたします。

私立学校の教育条件の維持向上と、私学助成の一層の拡充強化につきまして、特段のご高配とご尽力を賜りますようお願い申し上げます、挨拶とさせていただきます。

長野県私立幼稚園協会理事長 窪田英一

幼児期は、集団生活や遊びの中で基本的な生活習慣や人間形成の基礎が養われる時期であり、自然や社会生活といった環境の中で、教育の専門家である教員によって計画的な指導が行われることが大切です。

幼稚園は学校教育法に基づく学校であり、幼児を保育し、適当な環境を与えて、その心身の発達を助長することを目的とするものであって、小学校以降の生活や学習の基盤を養う学校教育の始まりとしての役割を担っている極めて重要な教育機関であります。

しかるに、長野県においては、幼稚園就園率は23.8%と全国最下位であり、子どもたちに対し十分な幼児教育が行われているか疑問を呈さざるを得ません。

幼児期からの発達の連続性に配慮し、小学校以降の発達を見通したうえで、幼児教育を充実していくことが重要であり、長野県の私立幼稚園・認定こども園はこの役割をしっかりと担っていきたいと考えております。

地方創生という観点からみますと、長野県の豊富な自然環境、地域資源を活かした直接体験を大切にしたい幼児教育を確立し、信州ならではの魅力ある子育て環境の更なる拡充と推進を図りたい、更にこれにより、県内外に広くPRできる「幼児教育先進県長野」を確立し、県内養成校に学生を確保するとともに県内学生の県外流を抑えて、幼稚園教諭の人材不足の解消と、幼児教育の質の向上及びこれら人材の県内定着を図っていきたいと考えております。

また、人間関係や地域における地縁的つながりの希薄化、少子化・核家族化の進行による家庭の教育力の減退などの社会的背景により、安心して子どもを産み育てる環境が損なわれている面があります。私立幼稚園・認定こども園においては、保護者や地域における子育てニーズの多様化による保育時間の延長・拡大などの子育て支援や預かり保育に積極的に取り組んでおり、保護者の子育てにおける不安や孤立感解消のための子育て支援センターとしての役割を果たしてありまして、この機能を充実させていきたいと考えております。

更に、子どもを産み育てることに対する若者の不安感を払しょくするために、小・中・高校での継続的な幼稚園児との交流体験学習を通じて、児童・生徒が子どもに関心を持つことが、将来の出産・子育てに繋がると考えており、このようなカリキュラムを積極的に受け入れていくことを検討したいと考えております。このような取組に県や市町村から支援していただきたいと思っております。

今こそ、幼児教育を充実していくことが国家戦略としても重要であり、長野県の私立幼稚園、認定こども園はこの役割をしっかりと担っていくことを決意するものであります。

国・県におかれては、私立幼稚園・認定こども園の経営基盤強化のための財政的支援の更なる充実並びに幼児教育振興法(仮称)制定に向けてご支援をお願い申し上げます。

長野県私立中学高等学校協会会長 西澤善明

子ども達は、中学校や高等学校での心身の発達に応じた教育を通して、社会で生きていくために必要となる力を身に付けていきます。

私立中学・高等学校は、それぞれが固有の建学の精神に基づき、自主性、独自性を発揮して子ども達の個性を尊重しながら、豊かな人間性や創造性など、生きる力を養うためのきめ細かな教育を行っています。

また、中高一貫教育の実施や中等教育学校を設置するなど、私学が持つ柔軟性を生かした多様な教育環境を整えて県民の教育ニーズに応じています。

生産年齢人口の減少やグローバル化の進展など、社会環境が大きく変わる中で、今後とも、将来の地域を担う人材や国際感覚豊かな人材を育成していくことが重要であり、私立中学・高等学校は今後ともその役割を担っていくものです。

私立学校での良質な教育の提供は、教職員の教育に懸ける情熱とともに学校経営基盤の安定があって成り立つものですが、高校無償化の影響は大きく、経営努力だけでは対処できない問題であります。私立中学校に生徒を通学させる保護者の経済的負担の軽減対策も含め、県には更なる助成の増額をお願い申し上げます。

加えて、中学校卒者が減少する中で、私立学校は入学者の確保も重要な課題であります。公立高校と私立高校との募集定員の策定が適切に行われるよう教育委員会への助言をお願い申し上げます。

長野県私立短期大学協会理事長 住吉廣行

短期大学は、深く専門の学芸を教授研究し、職業又は實際生活に必要な能力を育成することを主な目的に、身近な高等教育機関として社会の発展を支えてきました。また、地域密着型の大学として、幼稚園教諭や保育士、介護福祉士、看護師などの専門的職業人や一般事務職をはじめとした地域産業の担い手の養成に大きな役割を果たしています。

2018年問題とされる18歳人口の減少や、学生のニーズの変化など短期大学を取り巻く環境は厳しさを増していますが、高等教育の機会均等の確保、専門職業人材や地域の中核的人材の育成、あるいは社会人等の生涯学習の拠点機能など、これまで短期大学が実施してきた特色ある教育や活動は、これから地域が取り組んでいく地方の創生・活性化に大いに寄与するものであり、県内八つの私立短期大学もその役割をしっかりと果たしていきます。

少子高齢化や人口減少が進行する本県にあって、依然として高校卒業者の多くが県外の高等教育機関に進学していく状況は、魅力ある地域を創生していく上でも改善していく必要があります。

現在、県内私立短期大学への進学者のうち県内出身者は9割を超えていますが、県内高等教育機関全体を俯瞰したとき、県内高等教育機関への県内出身者の進学者割合を引き上げていくことが一層求められています。

県におかれては、高校生が県内に残りたいと思えるような、魅力ある高等教育の環境づくりや、グローバル化への対応に積極的に取り組んでいただくようお願い申し上げます。

また、新県立大学の設置については、広範に意見を聴取し、慎重に進めていただくようお願い申し上げます。さらに県高等教育の将来の在るべき姿についても、その設置形態、対応すべき分野、県独自の学生支援策を含め、教育関係者等と協議されることを希望いたします。

長野県専修学校各種学校連合会理事長 成田守夫

専修学校各種学校は、社会の変化に対応した多様な職業教育を実施して各分野の専門的、技術的な知識及び技術を習得した人材を産業界に送り出してきました。また、本県では、卒業生の約7割が県内に就職するなど地域密着型の教育機関としての役割も果たしています。

今日、産業や社会構造の変化、グローバル化等が進む中で、経済社会の一層の発展を期するためには、経済再生の先導役となる産業分野の雇用拡大や人材移動を円滑に進めるとともに、個人の可能性を最大限発揮し、地域再生の中核的な役割を果たす専門人材の養成が必要不可欠です。また、社会人がキャリアアップなどに必要な実践的な知識や技能を習得するための学習機会の提供も求められています。

このような状況にあって、本県では現在、13の専修学校の20学科が文部科学大臣から職業実践専門課程の認定を受け、企業等と連携してより実践的な職業教育を行うなど、各校は社会のニーズに応えるよう努めています。

職業教育は、若者が自らの夢や志を考え、目的意識をもって実践的な職業能力を身に付けられるようにするとともに、産業構造の変化や技術革新等に対応するプロフェッショナル教育として充実を図ることが一層必要になると考えております。

県におかれては、教育再生実行会議第五次提言に基づく、実践的な職業教育を行う新たな高等教育機関の制度化が早期に実現されるよう国への働きかけをお願い申し上げます。

大会決議

長野県の私立学校は、それぞれの建学の精神と独自の教育理念に基づき、新しい時代に対応する特色ある教育を積極的に展開して、有能な人材を育成すべく努力して参りました。

これからも長野県に生まれ育つ子どもたちの教育に、責任を持って尽力していく決意であります。

しかしながら、近年の少子化に伴う就学人口の減少や長引く不況による雇用状況の悪化等によって、私立学校をとりまく環境はますます厳しさを増しております。

私立学校が特色ある教育を推進し、長野県教育に貢献していくためには、学校の経営基盤の安定が不可欠です。

私立学校がその役割を果たし活性化することが、地方創生にも寄与するものと確信いたします。

私たち私立学校は、長野県教育の担い手であることを強く自覚するとともに、私学振興に対する県民あがての期待を受け、長野県教育の充実になお一層努力することを誓い、次の事項を決議します。

記

- 1 私学経営の健全化のため、私立学校に対する財政支援を充実すること
- 2 幼児教育の振興に向けて「幼児教育振興法（仮称）」の制定に努力すること
- 3 より良い教育を行うため、また経営の安定ため、私立高等学校の生徒の確保に努めること
- 4 高等学校卒業者の県外流失を抑制するため、専修学校及び短期大学の在学生に対する奨学金制度を新設すること
- 5 魅力ある私学教育を目指して、私立学校間の連携を強化すること

平成27年12月21日

公益社団法人長野県私学教育協会
第2回長野県私学振興大会

第2部

記念行事プログラム

1 講演

演題「人づくりの種をまく ～奇跡が生まれる感動体験の舞台裏～」

講師 南島詩人

公益財団法人沖縄県文化振興会理事長

平田大 様

<主な著書>

「詩集 南島詩人 (1994年/富多喜創)」「歩く詩人 (2000年/富多喜創)」

「キムタカ!～舞台が元気を運んでくる (2008年/アспект社)」

「南風 海風に吹かれて (2008年/かんき出版)」

「シマとの対話 (2009年/ボーダーインク)」 その他

<主な受賞歴>

沖縄県島おこし奨励賞 (1996年/沖縄県)

第42回久留島武彦文化賞 (2002年/ (公財) 日本青少年文化センター)

琉球新報活動賞 (2005年/琉球新報社)

その他、手掛けた作品の受賞歴、多数

<主な役職>

・国関係

内閣府 沖縄県振興審議会 委員

文化庁 文化審議会第12期文化政策部会 委員

・県関係

公益財団法人 沖縄県文化振興会 理事長

沖縄県振興審議会 委員 (沖縄県)

公益財団法人 沖縄県立芸術大学芸術振興財団 評議員

沖縄観光コンベンションビューロー 理事

文化発信交流拠点「県立芸能センター」整備基本計画検討委員会 チーム長

沖縄県アーツマネジメント人材育成検討委員会 委員

2 バレエ公演

白鳥バレエ学園 松本第一高等学校在学
二山治雄様

〈プロフィール〉

11歳より白鳥バレエ学園でクラシックバレエの研さんを重ねる。

2009年より国内のコンクールに参加

2010年・こうべ全国洋舞コンクール 男性Jr 2部 第1位

2013年・ジャパングランプリ 男性A部門 第1位 総合第1位

ユースアメリカグランプリ日本予選

シニアメンズ部門 第1位・コンテンポラリー部門第1位

2014年・NBA 全国バレエコンクール高校男子の部第1位 他

国際コンクールでは

2014年 1月～2月にスイスで行われた

第42回ローザンヌ国際バレエコンクール第1位

4月、ユースアメリカグランプリ NY ファイナル

シニアメンズ部門 第1位 金賞

文部科学大臣表彰・首相官邸訪問

地元松本市より松本市芸術大賞受賞

信濃毎日新聞より「信毎賞」受賞

アメリカ大使館晩餐会に参加

読売巨人軍創立80周年記念開幕式で「ボレロ」を踊る

PDA 東京公演ゲスト出演

キエフバレエ団長野公演ゲスト出演

サイト・ウキネン・フェスティバルで小澤征爾さんの指揮で踊る

9月よりローザンヌスカラシップにより米国サンフランシスコバレエ
スクールに留学

2015年 7月 二山治雄松本市文化芸術大賞受賞記念公演

中旬よりパリオペラ座バレエスクールサマースクールに参加

下旬よりロシアバレエトップダンサーたちとのガラ公演参加

仙台/東京/長野/北九州/大阪

8月 横浜バレエフェスティバル 出演